

夏休みジュニア歴史探検隊 ～歴史をつうじて平泉町と児童交流～ in 平泉



8月4日(月)
から5日(火)

国見町公民館では、小学4年生から6年生を対象に「ジュニア歴史探検隊」(隊員20人)を結成して、歴史的につながりのある岩手県平泉町を訪れました。

平泉町では、児童26人が結成する「ジュニア平泉文化歴史訪団」と平泉の世界遺産の学習や郷土料理づくりと一緒に体験して親睦交流を深めてきました。

対面式



名刺交換と握手で「よろしくね」

町紹介



国見の民話から今の国見町を伝えます

体験



【郷土料理】はっと汁鍋にはっとをちぎって



【平泉クイズウォークラリー】雨降るなか・・・

参加した鈴木ほのかさんの感想

【平泉との交流】



今回の平泉との交流は、1日というとても短い時間でしたが食文化や歴史にふれられ、とても楽しかったです。

郷土料理づくりでは、もちつきやはっと汁づくりをしました。はっと汁がとくにおいしかったです。

クイズウォークラリーでは歴史をクイズで学びながら実際に見られるというのはとてもうれしかったです。その他の幽玄洞や舟下り体験も思い出です。

私は去年と合わせて2回目ですが今回の活動を生かし、国見町をもう1度見つめ直すことが必要だと思いました。

平成26年度交通安全功労者交通対策本部長表彰



森雅子内閣府特命担当大臣から表彰状を受取る太田久雄町長

8月29日、平成26年度交通安全功労者交通対策本部長表彰の市区町村の部で国見町が表彰されました。今年度市区町村の部での表彰は全国で4区町村。

町は幼児の交通安全対策と実践的な交通安全教室を開いているほか、年4回の交通安全運動などで街頭指導などを地域住民と一体となり取り組み、交通死亡事故ゼロを継続している点が評価され、今回の受賞となりました。

太田久雄町長は「今回の受賞は交通死亡事故ゼロ10年達成によるもの。今後も死亡事故ゼロが継続できるように、町民のみなさんと一緒に取り組んでいきたい」と話されました。

ふるさと納税で国見町を応援してください。 みなさんの知人・友人・親戚の方にご紹介ください。 ～四季折々のくだものやお米を贈呈します～

- ふるさと納税とは、ふるさと(あなたが貢献したいと思う市町村)への寄付のことです。
- ふるさと納税をした場合の税控除は、特定寄附とみなされ、2,000円を超える部分について、一定限度額まで、原則として住民税と所得税を合わせて全額が控除されます。ただし、年収や扶養の有無などにより全額控除されない場合があります。※税控除を受けるには必ず確定申告を行う必要があります。
- ふるさと納税の方法は、
 - ①「寄附金申出書」に必要事項を記入し国見町へ提出します。※「寄附金申出書」は町ホームページからダウンロードするか、電話やFAXで総務課までお問い合わせください。
 - ②国見町から納付の案内が送られてきます。
 - ③案内書を読んで、お近くの金融機関で納付、現金書留、持参するなどお選びください。
 - ④国見町で納付確認後、税申告に必要な領収書が送られてきます。
- ふるさと納税したお金の使い道は、町の振興や地域活性化に向け、次の施策の推進に活用します。
 - ①安全・安心のまちづくり事業
 - ②子育て支援事業
 - ③健康増進事業
 - ④元気なまちづくり事業など
- 国見町へのふるさと納税は、メリットがいっぱい。
 - ①1万円以上のふるさと納税をすると、3千円相当の“くだものやお米”が贈呈されます。
 - ②5万円以上では、5千円相当の“くだものやお米”が贈呈されます。
 - ③10万円以上では、1万円相当の“くだものやお米”が贈呈されます。
 国見町では季節により様々な“くだものやお米、加工品”があります。さくらんぼ、プラム、もも、なし、りんご、あんぼ柿、お米など、ふるさと納税をされた方が選ぶことができます。詳しくは、総務課財政係 ☎ 585-2114 までお問い合わせください。